

広報



地域の安心安全を守るために ～消防団とMJMの取り組み～

CONTENTS

- 2 地域の安心安全を守るために
～消防団とMJMの取り組み～
- 4 絆フォーラム
「地域に根ざす学校づくり」
- 5 「地域共生ステーション」を
一緒に作りませんか
- 6 平成23年中の火災・救急・
犯罪・交通事故の状況
- 12 トピックス
- 13 お知らせ
- 19 文化の家
- 20 平成こども塾
- 21 スポーツコーナー

2/11 子どもからお年寄りまで (土) 集える場所を

市内のデイサービスセンターで愛知淑徳大学の学生団体「コミュカフェ」が、お茶を飲みながらチョコレートの飾り付けを楽しむ「バレンタインカフェ」を催しました。デイサービスの利用者に加え、近くに住んでいる親子や子どもたちがたくさん訪れ、子どもからお年寄りまで幅広い世代の人が、和やかに交流を深めました。

地域の安心安全を守るために ～消防団とMJMの取り組み～

消防団の活性化



長久手市消防団長
近藤 浩光さん

ー現在の長久手市消防団の現状を教えてください。

長久手市消防団条例では団員の定数は193人ですが、実際は139人と大幅に割り込んでいる状態です。消防団の役割である「地域を自分たちで守る」ことがどんどん難しくなると危惧しています。団員確保が最大の課題ですが、社会構造の変化などで、なり手が非常に少なくなっています。

ー現状を打開するために、消防団で見直し会議をやっていると聞きました。どのように見直していきますか。

昨年1月から11月まで12回にわたり、消防団の幹部が集まって、検討を重ねてきました。見直しのポイントは次の三つです。

① 消防団員の年齢制限の見直し

市条例では、団員の年齢は原則35歳までですが、この年齢制限を撤廃して、幅広い年齢の人に入団してもらえるよう門戸を開き、団員を確保したいと考えています。

② 消防団組織・体制について

組織を活性化しつつ、消防団の役割を果たすため、現在の3分団制(上郷、岩作、長湫)の見直しや特定の活動のみに参加する団員の採用などを検討しました。ただ現時点では、地域ごとに一定の消防団員を確保することが重要であるため、地域との連携・協力を更に深めることに力を注いでいきます。

③ 消防団活動への理解を得る取り組み

団員確保のためには、各消防団活動を通じて、団員が「楽しさ」や「充実感」を感じ、地域や会社、家族からの理解・協力を得られるようにすることが重要です。そのため、協力企業を募って、団員の確保に協力したり、団員やその家族を優待などで応援したりする制度を設けることなどを検討しました。

見直しはこれで終わりではなく、機会を捉えて行いたいと考えています。

消防団は、もともと地域に深く根差した組織です。今後はますます自治会や連合会・区と連携し、消防団のことをもっと地域の人に知ってもらい、関わりを深めていきたいと考えています。みなさんのますますのご支援とご協力をお願いします。

分団長に聞く 消防団一問一答

消防団には地域ごとに上郷分団、岩作分団、長湫分団があります。分団が実際の活動の単位となっており、分団を統括する分団長は、現在、その年度に34歳になる人から選出しています。今年度の3分団長に消防団の活動について聞きました。

ー日頃はどんな活動を行っていますか。

大きく分けると火災などに迅速に対応するための訓練・準備と火災予防の啓発活動です。前者は、消防の基本技術を身につけるための操法訓練や消防署などと連携した合同訓練など、後者は、地域の防災講習会やイベントでの啓発、各世帯を訪問しての防火点検などです。今は新入団員の勧誘に走りまわっています。

ー活動している人数は何人くらいですか。

団員数としては各分団30数人いますが、災害出動を除き、毎回しっかり訓練や行事などに出ることができるのは、各分団とも10人前後というのが現状です。ほとんどがサラリーマンで、遠くへ勤めている人もおり、活動への参加が難しくなっています。



左から奥語一之さん(上郷)、加藤正憲さん(岩作)、脇田健生さん(長湫)

ー消防団に入っていて良かったと思うことは何ですか。

職場以外に地域の幅広い年代の人と交流ができ、新しい人間関係が広がっていくことです。つらいこともある消防団だからこそ、団結力が高まり、無二の仲間を作ることができました。また、防災の知識や技術を学べるのも自分にとってプラスになっています。

ー団員が減る中で、消防団はどうしていけばよいと思いますか。

消防団は地域のために必要な活動で、何とか活性化させたいという思いです。少しでも消防団に理解を深めてもらい、入団しやすくする環境を作って地域ぐるみで団員を増やしていくことが必要だと思います。

先月号では、消防団の活動が難しくなりつつある現状を紹介しました。地域の安心安全を守るためにはどうしたら良いのか、その実現に向けて取り組んでいこうという動きがあります。

一つは消防団の活性化をはかる動き、もう一つはMJM(みんなのまちは 自分で 守る)を通して、地域で自主防災組織を立ち上げていこうとする動きです。それぞれの取り組みの中核を担っている人に聞きました。

問合先 消防団…消防本部(☎62-0119) MJM…安心安全課(☎56-0611)

MJMを通した地域防災組織の立ち上げ



MJM会議 会長
吉田 初美さん

ー昨年11月からMJM会議が行われています。これはどんな会議ですか。

市長の提唱によって、自治会の役員や消防団の経験者が集まり、地域を自分たちで守っていくためにみんなの知恵を集めて考える会議として立ち上がりました。

ーこの会議では、どんな議論が行われていますか。

「みんなのまちは自分で守る」ためには、まちの人たちが協力する必要がありますが、今はバラバラで隣家の人も知らないという状況があふれています。まず、地域の絆をつなぎ直すことが必要ですが、そのきっかけとして「防災」をテーマにしました。会議では、防災をきっかけに、どのように組織作りを進めていったら良いかを話し合っています。

ー長久手市はこれまで災害が少なく、防災への意識が高まらないという声もありますが、どう考えますか。

確かに長久手市は地形的に恵まれています。しかし、大地震などでライフラインが途絶えたり、家の中の家具が倒れたりすることは十分考えられます。想像しにくいですが、頭の中では何か対策しないと、とみんな思っているはずですよ。

これからやろうとしているのは、頭の中にあるその気持ちを防災組織に持ち寄り、みんなで考え、実行することです。楽しく気軽に集まって防災について考える中で、自然と意識が高まっていく上、集まってつながりができること自体が災害に備えることになるとと思います。

ー防災組織にできるだけ多くの人に参加してもらうためにはどうしたら良いですか。

仕事や子育てが一段落した世代の人たちが中心になりますが、幅広い世代の人が参加してこそ、組織が活性化すると思います。鍵となるのは子どもです。例えば子ども会や学校と連携できれば、子どもとその親が加わるきっかけになります。特に若い人に地域の活動に参加してもらい、地域への愛着をもっと深めてもらうことが将来の地域づくりのためにも非常に重要だと思います。

ー今後、MJMの議論をどのように進めていこうと考えていますか。

MJMは、この会議がすべてではなく、ゆくゆくは校区ごと、もしくはもっと細かい単位に分けてそれぞれMJMを個別に設け、各々の地域の事情や課題に応じて話し合いを進めていくべきと考えています。

この会議では、まずはメンバーのそれぞれの地域で防災組織作りをスムーズに行っていくためのアイデアを考え、情報を共有して、一つでも多くの防災組織が立ち上がっていくようにしていきたいと思っています。

地域を単位とした防災講習会、訓練を行っています

市では、自治会や防災会など地域を単位として、希望に応じて防災講習会、訓練を行っています。詳しくは安心安全課まで問い合わせてください。

メニュー

- ・防災ビデオ上映
- ・防災に関する講話
- ・初期消火訓練
- ・救命救急訓練など

防災講習会レポート

1月29日(日)作田一・二地区防災会
「HUG(避難所運営ゲーム)」

これは、避難所の運営をゲーム形式で模擬体験するものです。

進行役が、避難者や出来事が書いてあるカードを読み上げ、参加者は避難所の図面にカードを配置していきます。カードは次々と読み上げられ、1つ1つじっくり考えることはできません。病気の避難者やペット連れの避難者の居場所をどこにするかとか、食糧が届いたが人数分はないという状況でどう配るかとか、避難所で必要な多種多様な判断をスピーディにしていけることが要求されます。

参加者からは、「避難所開設時の切迫し、混乱した雰囲気を感じた気がする」「運営マニュアルをあらかじめ作っておく必要を身にしみて感じた」などの意見があり、防災意識を向上させるための効果的な訓練となりました。



3/10
(土)

絆フォーラム「地域に根ざす学校づくり」 ～一本の木から考える～

入場無料

事前申込不要

問合先 教育総務課(☎56-0626)

市では、平成25年4月開校に向けて、新設中学校を建設しています。そのグランド予定地には既存のクスノキが一本存在し、校内のどこかに移植する予定にしています。

市は「生きとしいけるものがつながって暮らすまち」の実現を目標に掲げています。このフォーラムでは一本の木を生かすことで、教育が抱える問題や行政・地域の課題の解決方法をみなさんと考えたいと思います。地域で議論することが地域の力となり、その力が学校づくり、まちづくりにつながることを期待して開催するものです。

と き 3月10日(土)午前10時から11時30分まで

ところ 市役所西庁舎3階 研修室

内 容 講演 新海英行氏(名古屋柳城短期大学学長)

パネルディスカッション

・コーディネーター:新海英行氏

・パネリスト:加藤良行氏(長湫地区北部自治会連合会会長)、唐澤美穂氏(北小学校評議員)、
羽根しげ子氏(西小学校評議員)、志水文崇氏(長久手中学校校長)、公募市民

主 催 長久手市、長久手市教育委員会

開催
報告

市長レクチャーを開催しました

問合先 なんでも市政サロン室(☎56-0601)

1月21日(土)、市民のみなさんに行政をより身近に感じてもらうため、行政が行っている事業の部課長から市長へのレクチャー(説明)の様子を公開しました。合計で93人が傍聴し、10項目にわたる部課長の説明や市長との応答に耳を傾けました。

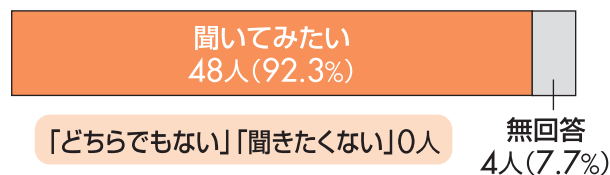


傍聴者アンケートの結果(全52件)

問 市長レクチャーを聞いてみてどう思いましたか



問 今後も市長レクチャーを聞いてみたいですか



問 今後の市長レクチャーではどんなことが聞きたいですか

- ・市の産業政策の中長期計画
- ・地域主権が有効となる事業への取り組みと考え方
- ・市の景観維持のための規制
- ・小中学校の学校ごとの予算内訳
- ・消防関係の予算内訳
- ・市長の市政に対するビジョンと各部課の対応
- ・県からの補助金の額とその推移
- ・職員の採用基準、教育・訓練
- ・報告会でなく、個々の事業、問題点について方向性を聞きたい

- ・市をあげての自治会組織率の向上を図る方法・体制作り
- ・民生委員の仕事
- ・市の事業計画のようなビジョン
- ・広く浅い会と、専門的な会があると良い
- ・市長が考え進めていく施策を担当部局を含めながら市長が住民に説明すること
- ・今後の土地区画整理事業によるまちづくり。他の地区とは違う緑を大切にしたい「まちづくり」をどのように考えているのか建設部の考えが知りたい。

こうしたアンケート結果もふまえつつ、行政を身近に感じてもらうための取り組みを今後も検討していきます。

どんな活動をする？

どんな施設にする？

「地域共生ステーション」を一緒に作りませんか

問合先 企画政策課(☎56・0600)

「地域共生ステーション」は、市民、市民団体、事業者、行政などが、それぞれの地域で気軽に集い、語らい、地域のさまざまな課題に対する取り組みを行うための拠点として、既存の空き店舗などを活用して、小学校区ごとに整備を検討している施設です。

ここをどんな施設にし、どんな取り組みをしていくかといった計画段階から、実際に施設を作る工程にいたるまで、この「地域共生ステーション」を一緒に作る人を募集します。

対 象 どなたでも可(ただし市内在住・在勤・在学者に限る)

活動内容 施設の中身や施設での取組みに関する話し合いから、実際に施設を作るまで(電気・配管など特殊な工事以外でできることを予定)

活動期間 平成24年4月から約1年間



活動場所 まちづくりセンターなど

募集期間 3月1日(木)から30日(金)まで

応募方法 所定の応募用紙を企画政策課へ提出。電話申込不可。応募用紙は企画政策課窓口で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

広報ながくてに記事を書いてみませんか

市民記者募集

問合先 なんでも市政サロン室(☎56・0601)

広報ながくてに、行政職員の目線だけではなく、市民の目線で取材した記事を載せ、より広報に興味・関心を持ってもらえるよう、広報ながくての記事を作成する「市民記者」を募集します。

募集人数 4人

内 容 ・市民記者が作成するページを平成24年度内に4回作ります(1回の分量は半ページから1ページを予定)。
・ページの企画・取材・執筆・写真撮影などはすべて市民記者4人の間で話し合って進めてもらいます。
・市はレイアウトの紙面デザイン化や市民記者の要望に応じた支援などを行います。

対 象 企画、取材、会議出席などができる市内在住の人

任 期 4月1日から平成25年3月31日まで

謝 礼 12,000円(年額)

申込方法 3月16日(金)までに所定の応募用紙をなんでも市政サロン室へ提出。応募が4人を超えた場合は、書類選考により選定します。電話申込不可。応募用紙は窓口で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

そ の 他 記事を掲載するときは、記者の氏名、顔写真、一言コメントをあわせて紹介します。

市政・広報モニター募集

問合先 なんでも市政サロン室
(☎56・0601)

広報ながくて、ケーブルテレビ「Weeklyながくて」、市ホームページを見て、広報媒体の内容および市政全般に関するアンケートに月1回回答してもらうモニターを募集します。

対 象 市内在住の20歳以上の人、10人(公職選挙法による公職者、市職員とその家族を除く)

任 期 4月1日から平成25年3月31日まで

謝 礼 12,000円(年額)

申込方法 3月16日(金)までに所定の応募用紙をなんでも市政サロン室へ提出。応募が10人を超えた場合は、書類選考により選定します。電話申込不可。応募用紙は窓口で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

平成23年中の 火災・救急・犯罪・交通事故の状況

問合せ 火災・救急…消防本部(☎62・0119) 犯罪・交通事故…安心安全課(☎56・0611)

火災

平成23年に市内で起きた火災は20件で、前年より5件増加した上、死者を伴う火災が1件発生しました。

内訳は、建物火災8件、車両火災3件、林野火災1件、その他火災8件でした。

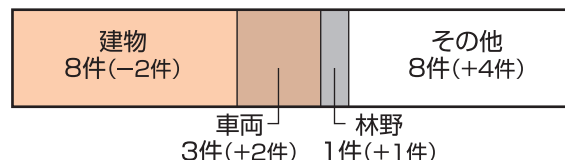
出火原因は、放火・放火の疑いが5件と全体の25%を占めており高い割合となっています。

損害額は23,671千円(前年比+20,146千円)と増加しました。

今後も各家庭などで放火防止対策に取り組まれるよう広報に努めます。

※その他火災:空地・田畑・道路などでの火災

火災発生件数の内訳 20件(+5件)



火災の出火原因



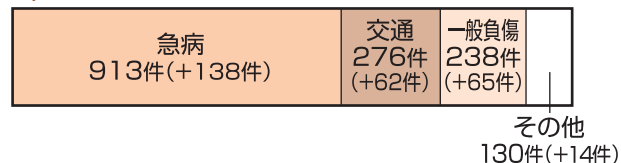
救急

平成23年の市内の救急出動は、1,557件(前年比+279件)で愛・地球博の開催時を除いて過去最多となりました。あわせて、搬送人員も1,486人(同+243人)と大きく増加しました。

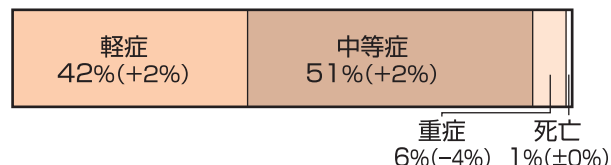
救急出動の内訳は、急病913件、交通276件、一般負傷238件などです。

傷病程度別では、軽症傷病者が42%を占めました。年々減少傾向にありましたが、昨年は増加に転じました。救急車の適正利用や早めの医療機関受診などを広報していきます。

救急出動の内訳 1,557件(+279件)



傷病程度別の割合



問合せ 消防本部(☎62・0119)

期間中は…

- 午後8時に火災予防PRのため、市内10か所のサイレンを吹鳴します。
- 消防団、女性消防クラブによる巡回広報や危険物安全協会による街頭広報を行います。

平成23年度統一標語
「消したはず
決めつけないで
もう一度」

3月1日(木)から
7日(水)まで
全国春の火災
予防運動

まだまだ寒さが残り、家庭や職場ではストーブなどの暖房器具で火を使用する機会が多いと思います。

また、この時期は空気が乾燥し、ちょっとした不注意から火災が発生しやすくなります。

日ごろ忘れがちになっている防火対策についてみんなで話し合い、火の用心を心がけましょう。



消太の「火の用心」チェック!

日ごろの防火について、家庭で話し合ってみましょう。

- ☐家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- ☐寝たばこやたばこの投げ捨てはしない。
- ☐天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
- ☐風の強いときは、たき火をしない。
- ☐子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
- ☐電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
- ☐ストーブには、燃えやすいものを近づけない。

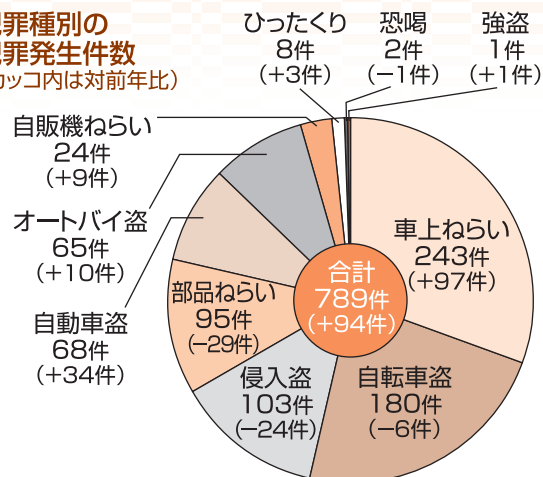
犯罪

平成23年中に市内で発生した重点犯罪は、789件で、前年より94件(13.5%)増加しました。

犯罪率(人口千人当たりの犯罪件数)では、本市は14.87件(昨年13.35件)と愛知県平均の9.30件を上回り、近隣の日進市(12.41件)、東郷町(11.58件)、尾張旭市(10.27件)、瀬戸市(7.36件)より高い数値です。

※重点犯罪:住民の身近に起こる犯罪のうち、侵入盗、自動車盗、車上狙い、自販機狙い、部品狙い、ひったくり、オートバイ盗、自転車盗、恐喝及び強盗の10罪種区分

犯罪種別の
犯罪発生件数
(カッコ内は対前年比)



●長久手市の犯罪の傾向

犯罪種別でみると、部品ねらい、侵入盗が減少したのに対し、車上ねらい、自動車盗、自販機ねらいが大幅に増加しました。

小学校区別では、西小、東小校区を除き、いずれの地区も大きく増加しました。

小学校区別の犯罪発生件数
(カッコ内は対前年比)

南小	254件	(+23件)
市が洞小	138件	(+23件)
長久手小	127件	(+24件)
北小	117件	(+28件)
西小	104件	(-3件)
東小	49件	(-1件)

●犯罪防止に向けて

市では、市民のみなさんや警察と協力して、防犯情報の共有、防犯パトロール、自主防犯ボランティアへの支援など“防犯に対する地域力を高めるまちづくり”の実現に向けて取り組んでいます。



「長久手市安心メール」

市で把握した事件や不審者情報、災害情報を電子メールで配信しています。登録無料。

登録方法

- ①anshin-entry@ai.e-msg.jpへ空メールを送信
※着信拒否設定がしてある場合は、設定解除をしてください。
- ②確認メールが届いたら、そのまま返信
- ③登録完了メールが届いたら、登録完了



QRコード

交通事故

平成23年中、本市では、交通事故による死者はなかったものの、交通事故件数は2,379件で、前年より120件(5.3%)増加しました。

内訳は、人身事故が430件(前年比+61件)、物損事故が1,949件(前年比+59件)となっています。

●人身事故の年齢別負傷者数

人身事故の負傷者数は529人(前年比+67人)でした。年齢別で見ると、子どもが減少したのに対し、若者、一般、高齢者は増加しました。

●交通安全への取り組み

市では「長久手市交通安全条例」に基づき、特に下記3点の啓発活動の推進を主要目標とし、さらなる事故防止に取り組んでいます。

- ・飲酒運転の根絶
- ・高齢者等交通弱者の交通安全対策
- ・シートベルト等の着用等の推進

交通事故件数

2,379件(+120件)

(カッコ内は対前年比)

人身事故 430件 (+61件)	物損事故 1,949件(+59件)
------------------------	----------------------



年齢別人身事故死傷者数

529人(+67人)

(カッコ内は対前年比)

若者 16~24歳 161人(+24人)	一般 25~64歳 288人(+38人)
-------------------------	-------------------------

子ども~15歳
30人(-8人)

高齢者 65歳~
50人(+13人)

■アートスクール 第1期

申込方法 4月8日(日)までに文化の家にある申込用紙に必要事項を記入の上、事務室に設置してある申込箱に投かんしてください。電話申込不可。本人以外の受講はできません。定員を超えた場合は、4月13日(金)午後7時から文化の家講義室2で公開抽選を行います(受講は市内在住者が優先)。

※受講料のほかに教材費などの実費が必要な講座があります。募集内容の一部を変更する場合がありますので、詳細は、募集要項を見てください。一度支払われた受講料は返金できません。



教室名	曜日	時間	回数	期間	対象	定員	受講料
おうちでできるパンづくり	火	10:30~13:30	10	5月~3月	15歳以上	12人	8,000円
フルートアンサンブル(初級者向け)	火	10:30~12:00	22	5月~3月	15歳以上	8人	17,000円
フルートアンサンブル(中級者向け)	火	13:00~14:30	22	5月~3月	15歳以上	12人	17,000円
チェロアンサンブルの愉しみ(初級者向け)	火	15:00~16:30	23	5月~3月	15歳以上	12人	18,000円
絵画	水	14:30~16:30	12	5月~9月	15歳以上	18人	9,000円
クラシックギター	木	14:30~16:00	22	5月~3月	15歳以上	8人	17,000円
ジュニア弦楽アンサンブル講座	木	17:30~19:00	27	5月~3月	小学生~高校生(18歳以下)	30人	20,000円
レイトスターターのための弦楽合奏	木	20:00~21:30	22	5月~3月	15歳以上	30人	17,000円
子ども美術・造形(午前)	土	10:00~11:45	10	5月~9月	年中児~小学6年生	25人	8,000円
子ども美術・造形(午後)	土	13:00~14:45	10	5月~9月	年中児~小学6年生	25人	8,000円
子どもクラシックバレエ(小1・2)	土	10:30~11:30	28	5月~3月	小学1・2年生	22人	21,000円
子どもクラシックバレエ(小3~中学生)	土	11:45~12:45	28	5月~3月	小学3年生~中学生	22人	21,000円
大人クラシックバレエ	土	13:00~14:15	28	5月~3月	15歳以上	30人	21,000円
戯曲セミナー~心に届く生きた台詞~	土	19:00~21:15	20	5月~3月	15歳以上	20人	15,000円

■アートスクール発表会

アートスクール受講生による発表会です。

■戯曲セミナー優秀短編戯曲上演会

今宵も咲く「おはなしシア」

演出:はせひろいち(戯曲セミナー講師、劇団ジャブジャブサーキット代表)

無料公演ながら、レベルの高い舞台で毎年好評を得ている上演会です。今年も受講生が書き下ろした優秀短編戯曲4作品を上演します。

と き 3月17日(土)午後7時から

ところ 風のホール

内 容 第一話「さよならのワルツ」(作・小林公三枝)
第二話「モザイク」(作・日坂朱里)
第三話「終わりなき日常を」(作・堂前奈緒子)
第四話「敗北の神様」(作・吉住繁則)

■舞台の部

フルート、バイオリン&ジュニア弦楽アンサンブル、クラシックバレエの受講生が1年の成果を発表します。

と き 3月18日(日)午後1時30分から

ところ 森のホール

■展示の部

フラワーデコレーション、絵画、写真、子ども美術・造形、日本画講座の受講生の作品を展示します。

と き 3月13日(火)から18日(日)までの午前10時から午後5時まで

ところ 展示室

■アートデリバリー~身近に音楽を♪~

プロの演奏家が出向いてミニコンサートを届けます。

対 象 乳幼児のいる人、高齢者、療養中の人などホールに出かけることができない人など、原則20人程度のグループ。

と き 原則毎月第2水曜日の午前10時から30~40分程度(都合により開催できない日もあります)

ところ 施設や集会所などみんなが集まることのできる場所。屋外不可。(申込者が用意してください)

料 金 福祉系・教育系の利用は原則無料。ただし、会場、ピアノ調律、準備などにかかる費用は申込者が負担。

申込方法 デリバリーを希望する月の2か月前の第2水曜日までに文化の家にある申込用紙により申し込み。申込者多数の場合は抽選。申し込みがない場合は、希望月の1か月前の第2水曜日まで申込可。先着順。

会員制プログラムの **会 員 募 集**

問合先 平成こども塾 (☎64・0045)

こどもファーム会員募集!!

平成こども塾の畑や田んぼで、年間を通して野菜や米づくりをします。さらに年間数回、収穫したものを使って食のプログラム(クッキング体験)を行います。

実施日 4月から翌年3月までの土曜日(特定の日及び悪天候のときは休止)

※原則として、午前中に活動します。

※4月7日(土)午前10時から、「こどもファーム隊」の結成式を行います。

対 象 小学3年生～中学生(年間に少なくとも10回は参加できること。小学3年生は保護者同伴。)

材料費 無料(プログラムにより材料費300円程度が必要な場合もあります)

定 員 30人

申込方法 3月2日(金)から18日(日)までに平成こども塾まで電話で申し込み。先着順。



キッズ放送隊会員募集!!

平成こども塾で行うプログラムや長久手のイベント(市民まつりなど)を月に一度子どもたちが体験、取材をし、話す内容を自分たちで考えてラジオ放送します。

※保護者の付き添いが必要な場合があります。

※年間を通して放送を企画しますので、1年間続けてください。放送に興味がある人を募集します。

※現在会員の人で継続される人はお知らせください。

実施日 毎月1回各30分程度RADIO SANQ(FM84.5)でラジオ放送を行います。

対 象 小・中学生とその保護者

参加費 無料(プログラムにより材料費が必要な場合もあります。)

定 員 20人

申込方法 3月2日(金)から18日(日)までに平成こども塾まで電話で申し込み。先着順。



書道・さし絵講習会会員募集!!

習字が上手であれば、字も上手に書けます。きれいな字が書けると社会に出てからも役立ちます。また、習字にさし絵を入れて素敵な作品を作ります。みんなで1年間練習してきれいな字を書けるようになりましょう。

実施日 5月20日(日)、7月22日(日)、9月22日(土・祝)、11月23日(金・祝)、1月5日(土)、3月24日(日) 全6回

対 象 小・中学生とその保護者

参加費 各回300円

定 員 25人

申込方法 3月2日(金)から18日(日)までに平成こども塾まで電話で申し込み。先着順。



■高齢者生涯学習講座【4～6月開講分】

60歳以上の人を対象に生きがいづくりの講座を開催します。講座はすべて初心者向けの内容ですので、気軽に参加してください。

講座名	内容	期間	曜日	時間	回数	定員
ピラティスでしなやかな身体づくり	マット上ストレッチとSボールで筋力アップ	4/5～6/21	木曜	13:40～15:10	10回	15人
エアロビクスで若返り	リズムにのって体も心も爽快に	4/11～6/27	水曜	10:00～11:30	10回	20人
たのしくカラオケ	講師選曲(演歌)の課題曲の講習※通信カラオケは使用しません	4/11～6/20	水曜	13:40～15:40	10回	15人
はじめての陶芸	日常使用する器などの制作	4/13～6/22	金曜	9:45～11:45	10回	10人
季節の小物手芸	春から夏に合った小物制作	4/13～6/22	金曜	13:40～15:40	10回	10人

*開始時間については、Nバスのダイヤに合わせています。

対象 市内在住の60歳以上の人(受講期間内に60歳になる人も可)

費用 受講料2,000円(材料費は別途実費負担)

申込方法 3月1日(木)から10日(土)まで福祉の家窓口または電話で受け付け。定員を超過した講座は、3月14日(水)午後2時から福祉の家で公開抽選。

その他 定員に満たない場合は、開講1週間前まで受け付け。また、申込締切日に申込者が5人に満たない場合は開講しません。定員を超過した場合は、初回の申込者を優先します。

■NOSS(ノス～日本・おどり・スポーツ・サイエンス～)【4～9月開講分】

高齢者向けの日本舞踊の動きを使った、健康のための運動です。

対象 市内在住の60歳以上の人(受講期間内に60歳になる人も可)

期間と回数 4月から9月までの日曜日。全20回。午後2時～3時または午後3時～4時

場所 福祉の家2階 機能回復訓練室

定員 1クラス30人程度、2クラス(初受講者優先)

費用 受講料4,000円、教材費は実費負担

申込方法 3月1日(木)から10日(土)まで福祉の家窓口または電話で受け付け。定員を超過した場合は、クラスの調整をしますので、時間を変更する場合があります。

その他 定員に満たない場合は、開講1週間前まで受け付けします。また申込締切日に申込者が5人に満たない場合は開講しません。次回の募集は9月です。

■地域支援事業(介護予防)

介護予防を推進するための取り組みとして、要支援・要介護状態になるおそれの高い人から一般の高齢者を対象として次の事業を実施します。元気な今こそ参加できる事業です。いつまでも健康に過ごすために参加してみませんか。

いきいき倶楽部

65歳以上の高齢者を対象として、老人憩の家や地域の集会所で健康チェック、体操、創作などを行い、閉じこもりを予防し、要介護状態になることを防ぐための事業です。参加無料。事前申込不要。

	とき	ところ
3/7(水)	10:00～12:00	丁子田集会所
3/14(水)	10:00～12:00	草掛集会所
	13:30～15:30	色金老人憩の家
3/21(水)	10:00～12:00	睦老人憩の家
	13:30～15:30	老人憩の家「さつき荘」
3/28(水)	10:00～12:00	老人憩の家「永和荘」

あったか昼食会

閉じこもりやうつ、認知症の予防を目的に開催します。楽しくわいわいした雰囲気の中で脳トレや創作も行います。

とき 4月から9月までの金曜日のうち月2回、全12回。午前10時30分から午後1時30分まで

ところ 福祉の家2階 教養娯楽室など

対象 市内在住の65歳以上(ただし、要支援・要介護認定者は対象になりません)、20人

参加費 1回200円、昼食代650円(ただし、食の自立支援事業利用者は300円)

内容 健康チェック、体力測定、体操、創作、レクリエーション、昼食。送迎あり(必要者のみ)。

申込方法 3月1日(木)から10日(土)まで福祉の家で受け付け。電話申込可。定員を超過した場合は、介護になるおそれの高い人から優先的に受け付けし、それ以外の方は14日(水)午後2時から福祉の家で公開抽選。

3/
11回

市制施行記念

長久手市福祉まつり

問合先 市社会福祉協議会(☎62・4700)

地域のみなさんが「福祉」を身近に感じることができるよう、福祉まつりを開催します。

ボランティア活動の紹介・福祉体験コーナーや市内福祉施設の紹介など、楽しく福祉に触れることができるよい機会です。

今回は新たに屋外ステージや防災ブースを設置し、より楽しく学べる福祉まつりですので、ぜひ来場してください。



車いすの体験

と き 3月11日(日)午前10時から午後3時まで

ところ 福祉の家

内 容

- ・福祉作文コンクール優秀賞作品の朗読
- ・手話、点字、車いす、視覚障がい者ガイドヘルプ、高齢者疑似体験、点字ブロック体験の福祉体験
- ・市社会福祉協力校の活動紹介
- ・介護相談コーナー
- ・出展ブースによるバザー、ボランティアグループや団体の活動紹介など
- ・防災の備え等を学べる防災ブース
- ・ボランティア団体によるステージ発表
- ・介助犬協会による介助犬デモンストレーション
- ・長久手歴史トラベラーズのパフォーマンス
- ・豚汁やその他軽食の販売

春休み子ども福祉体験学習

問合先 市ボランティアセンター(☎61・3434)

小学生対象の体験学習です。肩たたき棒を手作りし、老人福祉施設を訪ねてプレゼントする講座と巨大すごろくで遊びながら、防災の豆知識を学ぶ講座があります。楽しみながらみんなで一緒に体験学習しませんか。参加無料。

と き ①肩たたき棒を贈ろう講座:3月24日(土)

②防災すごろくで遊ぼう講座:3月30日(金)

午後1時30分から午後3時30分まで

ところ 福祉の家2階 集会室

対 象 市内小学生 各講座20人

申込方法 3月1日(木)から18日(日)までに市ボランティアセンターに電話で申し込み。先着順。

手話奉仕員養成講座(入門・基礎課程) 受講生募集

問合先 福祉課(☎56・0614)

聴覚に障害のある人と手話で日常会話ができる程度の基礎的な知識や技術を学ぶ講座です。

申込先

日進・長久手・東郷聴覚障害者協会
住 所:〒470-0122

日進市蟹甲町中島277-1

にぎわい交流館内

電子メール:ni_na_to_deaf@yahoo.co.jp

	入 門 課 程	基 礎 課 程
と き	5月16日～10月17日の毎週水曜日 午前10時～正午 (全22回。ただし、8月15日は除く)	5月11日～12月21日の毎週金曜日 午後7時～9時 (全32回。ただし、11月23日は除く)
ところ	福祉の家	日進市中央福祉センター
対 象	長久手市、日進市、東郷町在住・在勤・在学の18歳以上の人 各市町から10人(応募者多数の場合は抽選。)	長久手市、日進市、東郷町在住・在勤・在学の18歳以上の人で原則として手話奉仕員養成講座(入門課程)を修了した人 各市町から10人(応募者多数の場合は抽選。)
参加費用	1,200円(テキスト代)	1,470円(テキスト代)
申込方法	往復はがきに氏名・住所・電話番号・職業を書いて、4月20日(金)までに左の申込先に郵送してください。	往復はがきに氏名・住所・電話番号・職業・入門課程修了年度を書いて、4月20日(金)までに左の申込先に郵送してください。

1/18 長年の功績に感謝状

長年に渡り人権擁護委員を務めた川本照子さん(久保山)に、法務大臣から感謝状が贈呈され、市長に報告しました。後任は野寄スマ子さん(作田二丁目)です。

人権とは、人間が人間らしく幸せに生きていくための権利です。人権擁護委員は、いじめやセクハラなどを受けている人の相談にのるなど、人権を守る活動をしています。毎月1回、福祉の家で人権相談を行っていますので、困っている人は相談してください。



1/26 小学校の校庭に植樹

愛知中央ライオンズクラブから木が寄付され、これを北小学校の校庭に植える植樹式が行われました。

式は、関係者だけでなくたくさんの児童が参加してにぎやかな雰囲気。木の種類には、すぐに実をつける栗の木が選ばれ、子どもたちは「はやく栗がなるのを見てみたい」と心待ちにしていました。



1/28 楽しく交流 まちセンカフェ

まちセンカフェは、市民活動に興味がある人や活動している人などが集まって、気軽に話し合える“出会いと交流の場”として、定期的を開催しています。

この日のテーマは「子育てをとおした交流」。家事や子育てを通したパパ同士のネットワーク「KAJメンズ」が活動を紹介したり、参加者が自分の体験などを話したりして交流しました。

1/19 愛知医科大学との連携協定

長久手市と愛知医科大学は、これまでも保健事業を中心にさまざまな事業で協力を行ってきましたが、正式に連携協定を結ぶこととなり、その協定書調印式が行われました。

市としては大学の持つ知的財産や人材をまちづくりに活用し、大学としては地域での実践的活動を通して教育効果を高めるとい、お互いの利点を生かした連携事業を今後行っていく予定です。



1/26 文化財を火災から守れ

この日は「文化財防火デー」。愛知県立芸術大学の法隆寺金堂壁画模写展示館で、火災から文化財を守るための消防訓練が行われました。

消防署や大学の関係者らが参加して、貴重品持ち出し訓練や放水訓練などを行い、いざという時の火災に備えました。



2/14 明るい選挙を目指しましょう

長久手市明るい選挙推進協議会委員の浅井愛子委員が平成23年度愛知県選挙管理委員会表彰を受賞しました。協議会では、公正な選挙の実施や投票率向上などのために、選挙期間中や市内のイベントなどで選挙啓発活動を行っています。





行政

平成24年度版のごみ・資源カレンダーを配布します

問合先 環境課(☎56-0612)

平成24年度版のごみ・資源カレンダーを3月中旬に各家庭に配布します。ごみ・資源カレンダーには、収集日や分別方法、ながくてエコハウスの情報が記載されていますので、参考にしてください。

収集日や分別ルールを守って、ごみや資源を出しましょう。

緊急速報メール「災害・避難情報」の導入について

問合先 安心安全課(☎56-0611)

先月号でお知らせしたNTTドコモ「エリアメール」に続き、ソフトバンクモバイル(株)とKDDI(株)(au携帯)が対象エリアにいる対象機種の携帯電話利用者に、事前申し込みなく自動的に配信する緊急速報メール「災害・避難情報」を、3月1日から導入します。

このサービスは、市内に滞在している人の対象機種の携帯電話に、災

害情報や避難情報などの緊急情報をお知らせするもので、使用料や通信料は無料です。

機種によっては受信できない場合がありますので、対象機種や詳しいサービス内容等については、下記に問い合わせてください。

ソフトバンクモバイル(株)ホームページ

http://mb.softbank.jp/mb/service/urgent_news/

KDDI(株)ホームページ

http://www.kddi.com/business/kinkyu_sokuho/spec.html

子ども手当の申請はお済みですか

問合先 子育て支援課(☎56-0616)

平成23年10月からの子ども手当制度の変更に伴い、昨年11月に全ての対象者に認定請求書を郵送し、申請手続きをお願いしています。申請期限が迫っていますので、まだ手続きしていない人は、手続きしてください。窓口に来ることができない人は郵送でも申請できます。

申請方法 子育て支援課窓口か郵送で認定請求書と添付書類を提出してください。

申請期限 平成24年3月30日(金)

※郵送の場合は平成24年3月31日(土)消印有効

その他 平成23年10月以前から長久手市で子ども手当を受給していた人は、期限までに申請手続きをすれば平成23年10月にさかのぼって手当を受給することができます。平成24年4月以降の受付分については、申請の翌月からの受給となります。なお、公務員の人、父または母が単身赴任で他の市町村に住民登録している人は、職場かお住まいの市町村で申請手続きをしてください。

本人確認を行っています

問合先 市民課(☎56-0607)

住民票の写しや戸籍の証明書などの交付申請の際や各種届出の際には、窓口に来た人の顔写真付きの身分証明書※(住民基本台帳カード、運転免許証、パスポートなど)を提示してもらい、本人確認を行っています。虚偽の交付申請・届出を防ぐため協力をお願いします。※顔写真付きの身分証明書を持っていない人は、健康保険証、年金手帳、キャッシュカードなどのうち2種類を提示してください。

高額な外来診療を受けている人へ

問合先 保健医療課

国民健康保険(☎56-0618)

後期高齢者医療制度(☎56-0617)

平成24年4月1日より、高額な外来診療を受けた場合、窓口での支払い額が一定の金額までになります。これまでは、高額な外来診療を受けた場合でも、一時的にその額をお支払いいただき、後で高額療養費としてお返ししていましたが、今後は一定の金額以上は支払う必要がなくなり、手続きが簡単になります。ただし、加入している健康保険によって取り扱いが異なりますので注意してください。

その他の健康保険に加入している場合は、加入している健康保険組合などに問い合わせてください。

	国民健康保険		後期高齢者医療
	70歳未満	70歳以上	
医療機関等に提示するもの	「限度額適用認定証」等 ※保険証と別に保健医療課で交付を受けてください。	高齢受給者証	保険証
備考		市民税非課税世帯の人は、事前に「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を保健医療課で受け、医療機関等の窓口で提示するとより低い金額までの負担となります。	



高齢者医療制度窓口負担1割に据え置き

問合先 保健医療課(☎56-0618)

70歳から74歳までの人が医療機関で治療を受けたときに支払う窓口負担は、昨年の医療制度改正で平成24年4月から2割負担に見直されることになっていましたが、平成25年3月31日まで、現行と同じ1割に据え置かれることになりました。国民健康保険加入の該当者には3月下旬に新たな高齢受給者証を発行します。※ただし、既に3割負担の人(現役並み所得者)や後期高齢者医療制度の対象となる人は除きます。

ごみ処理場(晴丘センター)で火災が発生しました

問合先 環境課(☎56-0612)

昨年の9月と今年の1月にごみ処理場(晴丘センター)で、ライターなどの着火装置や乾電池、ガスの残ったスプレー缶などによる火災が発生しました。

ごみ処理場での火災を防止するために、もえないごみを出すときは下記の点にご協力ください。

《乾電池》

おもちゃ、乾電池式の着火装置などに入っている乾電池は必ず抜き取ってから出してください。

使用済みの乾電池はエコハウスや金融機関等に設置してある廃乾電池回収ボックスに入れてください。

《ライター》

着火装置をペンチなどで壊してから出してください。中身がある場合は、風通しの良い火の気のないところで着火装置を壊して、中身の燃料を古布などに染み込ませてから出してください。燃料を染み込ませた古布はもえるごみで出してください。

《スプレー缶・カセットボンベ》

必ず使い切った後に、風通しの良い火の気のないところで穴を開け、もえないごみの日にスプレー缶専用のカゴに入れて出してください。

《プロパンガスボンベ》

プロパンガスボンベは大きさにかかわらず、市では処理できないごみとなっています。プロパンガスの取扱業者などに相談してください。

就学援助費

問合先 教育総務課(☎56-0625)

子どもを市立の小中学校へ通学させる上で経済的に困っている保護者に対し、学用品費、学校給食費などを援助する制度があります。

この援助を受けるには、児童扶養手当が支給されているなど、一定の基準に該当する必要があります。詳しくは問い合わせてください。

日本脳炎予防接種

問合先 保健センター(☎63-3300)

平成17年の接種勧奨の差し控えによって日本脳炎予防接種の接種機会を逃した人(平成7年6月1日から平成19年4月1日生まれの人)は平成23年5月20日から接種が可能となりましたが、下記の人についても市の独自事業として公費負担による接種を実施することになりました。ただし、予防接種法に基づく対象者ではありませんので、任意接種となります。詳しくは保健センターに問い合わせてください。

対象 平成7年4月2日生まれから平成7年5月31日生まれの人

ひまわり園

問合先 福祉課(☎56-0614)

市内在住で15歳以上の重度心身障がい者を対象に、日常生活及び社会生活への適応訓練などを行う、心身障がい者療育施設「ひまわり園」を開設しています。

見学や利用を希望する人は問い合わせてください。

ひまわり園 臨時職員募集

募集人員 1人

募集内容 障がい者の療育指導

採用時期 平成24年4月から

勤務内容 週2〜3回、午前9時から午後4時まで
詳しくは、問い合わせてください。

すぎのこ教室

問合先 子育て支援課(☎56-0615)

市内在住で、言葉の遅れや運動面などに支障があると思われる児童(1歳6か月〜就学前)とその保護者を対象に、集団を通して基本的生活習慣を親子で学ぶための母子通園施設です。

見学や利用を希望する人は、問い合わせてください。

戦没者などのご遺族の人へ第九回特別弔慰金の支給

問合先 福祉課(☎56-0614)

対象者 公務扶助料や遺族年金などを受けていた人が、平成17年4月1日から平成21年3月31日の間に亡くなるなどし、平成21年4月1日において公務扶助料や遺族年金などの受給権者がいない場合、戦没者の死亡当時の遺族で、国が定める順位に基づく遺族一人が対象となります。詳しくは問

い合せてください。

支給内容 額面24万円、6年償還の記名国債

請求期間 平成24年4月2日まで
※請求期間を過ぎると特別弔慰金を受けることができなくなりますので、十分注意してください。

催し

ガーデニング講習会

問合先 産業緑地課(☎56-0619)

緑化推進のため、ガーデニング講習会を開催します。ベランダや庭を色とりどりの花で彩りませんか。作った作品は持ち帰ることができます。

とき 3月28日(水)午後1時30分から3時30分まで

ところ あぐりん村 農業交流館

対象 市内在住・在勤・在学の人 30人

費用 2,700円(材料費含む)

※講習当日に集金します

内容 春を迎えるハンギングバスケット

講師 グリーンアドバイザー愛知代表 伊藤珠美さん

その他 6歳未満の子どもは同伴不可。はさみ、手袋、持ち帰り用の袋を持って、汚れても良い服装で参加してください。

申込方法 3月5日(月)から15日(木)までに産業緑地課に申し込み。先着順。電話または市ホームページからも申し込みできます。



くらしの講座

問合先 産業緑地課(☎56-0619)

くらしに役立つ講座を開催します。日本損害保険協会の職員から自転車の交通事故の実態、自転車の安全な乗り方、保険の知識及び事故発生時の対応方法を学びます。費用無料。

とき 3月19日(月) 午後1時30分から3時まで

ところ エコハウス 多目的室

対象 市内在住の人 40人

申込方法 3月5日(月)から14日(水)までに産業緑地課へ申し込み。先着順。電話申込可。

元気になるあせながくて21計画 親子料理教室 参加者募集

問合先 保健センター(☎63-3300)

食事は家族のだんらんのひとつです。食事について親子で考え、一緒に調理して楽しい時間をすごしましょう。今回は軽食を作ります。

とき 3月27日(火)午後1時30分から(午後3時30分頃終了予定)

ところ 保健センター3階 調理室

内容 食事についての話

調理実習(手打ちうどん、さくら餅)

講師 管理栄養士 小金澤衣里さん

持ち物 エプロン・ふきん

費用 500円(親子1組につき)

定員 市内の小学生とその親 15組
(未就学児参加不可)

申込方法 3月19日(月)までに保健センターへ申し込み。先着順。電話申込可。

みらい子育てネットながくて主催 「春のあぐりん子ども茶会」

問合先 子育て支援課(☎56-0616)

子ども茶道サークルによるお抹茶とお菓子のおもてなし。盆点前の実演もあります。費用無料。

とき 3月20日(火・祝)午前9時30分から正午まで

ところ あぐりん村交流館

申込方法 当日、交流広場前の受付で呈茶券を配布します。先着50人まで。



3月の児童館行事

行事内容と時間	青少年児童センター	下山	上郷	西	南
電話番号	62・1712	62・5680	62・0801	61・1500	63・5666
ジャバラタワー 定員小学生20人 14:00～16:00	10日(土)	24日(土)	10日(土)	24日(土)	10日(土)
料理教室 (ケーキ) 定員小学生20人 10:00～正午	17日(土)	3日(土)午後4時から青少年児童センターで受付 電話申込不可 ※2月の料理教室に参加した方は 申込みをご遠慮ください。			
中学生・高校生講座 (パン) 定員中学生高校生各8名 10:00～正午	29日(木)	市内在住または在学の中学生、高校生を対象とした 講座です。24日までに青少年児童センターへ申し 込み(電話申込可)			
幼児教室 幼児とその保護者 10:30～11:30 手遊び、工作、読み聞かせ、体操など	14日(水)	13日(火)	8日(木)	7日(水)	13日(火)

お願い

児童館には、貴重品やおもちゃ(お金、カード、ゲーム機など)や食べ物・飲み物(お茶・授乳以外)は持ってきてください。保護者も持たせないようにご協力願います。持ち物にはすべて氏名を書き、自転車にはカギをかけてください。



リズム遊び「ぴょんぴょん」

問合せ 子育て支援センター
(☎63・1111 内線516・517)

親子でリズム遊びをしませんか。
費用無料。事前申込不要。

とき 3月21日(水)午前10時30
分から11時30分まで

ところ 市役所西庁舎3階 研修室

対象 市内在住の2、3歳の子ども
とその保護者

その他

- ・当日は、10分前までに会場に来てください。
- ・動きやすい服装で、タオル、水筒(お茶か水)を持ってくるください。

応急手当を学ぼう

問合せ 消防署(☎62・0119)

もしもの時の救命手当や止血処置を身に付けるための応急手当講習会を開催します。この機会に正しい応急手当を身につけましょう。費用無料。

とき 3月18日(日)午前9時から
正午まで

ところ 消防本部3階 講堂

内容 心肺蘇生法、AEDの取り扱い方、止血法など

対象者 市内在住、在勤、在学または、市を拠点に活動する人

定員 各回30人

その他 受講者には普通救命講習修了証を交付します。

申込方法 電話またはFAX(62・7671)で申し込んでください。

税に関する書き初め コンクール展示

問合せ 収納課(☎56・0610)

市内在住の小学校5・6年生を対象

に「税に関する書き初め」を募集しました。634点の応募があり、最優秀賞2点をはじめ96点が入賞しました。

入賞作品は市役所本庁舎1階ロビーと杣ヶ池体育館で、3月15日(木)まで展示しています。

最優秀賞



おおき あやか
大木彩加(南小5年)



かわもと あやか
川本采佳(北小6年)

募集

平成24年度生涯学習 講師人材バンクリスト 登録者募集

問合せ 生涯学習課(☎56・0627)

生涯学習の講師として、さまざまな知識・技能をもつ人の登録を募集します。登録された情報は、市ホームページや冊子「講師人材バンクリスト」に掲載され、講師の紹介に活用されます。

対象 学習講座、ボランティア活動、スポーツ・レクリエーション活動などの講師。なお、政治や宗教、営利を目的とした人の登録はできません。

その他 現在登録している人で継続をする人は、再登録の必要はありません。ただし、変更点がある人は連絡してください。

申込方法 登録書に必要事項を記入のうえ3月31日(土)までに提出してください。

登録書は生涯学習課で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

文化の家嘱託職員募集

問合せ 文化の家(☎61・3411)

募集人数 1人

職務内容 一般事務、施設管理

勤務時間 午前9時から午後10時
までの間で1日6時間(週5日)

応募資格 土日祝日および夜間勤務が可能な人。パソコン(ワード・エクセル)の基本操作ができる人。

選考方法 一次選考:書類審査
二次選考:面接

申込方法 3月1日(木)午前9時から8日(木)午後5時まで(月曜日除く)に市販の履歴書(顔写真添付)を文化の家に提出。郵送可。詳しくは問い合わせてください。

臨時職員 (介護認定調査員)募集

問合せ 福祉課(☎56・0613)

勤務内容 介護認定調査(申請者の自宅に訪問し、心身の状況を確認します。具体的には、排泄・食事・着替え・移動などがどのようにされているかを確認します。)

勤務時間 平日9時から17時15分までのうち、4～6時間程度

資格 次のいずれかの免許、資格を有する人
看護師免許、保健師免許、介護支援専門員(ケアマネジャー)資格。
介護認定調査の経験は不問です。

募集人員 1～2人

時給 1,220円

2012じどうかんまつり ボランティア募集

問合せ 子育て支援課(☎56・0616)

今年5月19日(土)に開催する児童館まつりの運営を補助するボラン

ティアを募集します。

募集期間 3月12日(月)から4月14日(土)まで

じどうかんまつり会場

学校区	担当児童館	開催会場
長久手小・北小	青少年児童センター・下山児童館	青少年児童センター
東小	上郷児童館	上郷児童館
西小・南小・市が洞小	西児童館・南児童館	杵ヶ池体育館

ジュニア・リーダーズクラブ会員募集

問合せ先 市子ども会連絡協議会
(市社会福祉協議会内)
☎62・4700)

ジュニア・リーダーズクラブとは、地域の子ども会行事(新入生歓迎会、キャンプ、クリスマス会など)やボランティア活動(募金活動など)への関わりを通して、地域の子どもたちが楽しく行事に参加できるようにしたり、集団活動や仲間づくりの大切さを教えたりする組織です。

対象 平成24年4月時点で中学1年生から高校1年生までの人

募集人数 10人

応募方法 3月31日(土)までに市子ども会連絡協議会へ連絡。

★市子ども会連絡協議会の協力員として行事を手伝う成人のボランティアも募集しています。

ふれあい農園利用団体募集

問合せ先 福祉の家(☎64・6500)

障がい者が農作業を通して交流を深め、自立を支援するための、温室ビニールハウス(ふれあい農園)の利用団体を募集します。

利用できる団体 市内に活動の拠点を置き、主として市内に住所を有する障がい者などの日常生活や社会生活を支援する活動を行う団体

利用できる期間 4月1日から平成27年3月31日までの3年間。ただし、一度に限り、2年以内の期間延長ができます。

募集区画 2区画

利用料 1区画につき年額30,000円

申込方法 3月1日(木)から10日(土)までに申込書を福祉の家に提

出。申込書は福祉の家で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。提出は郵送可。

その他 申込数が区画数を超えた場合、福祉の家で審査し、利用決定を行います。

税・保険料など ……

農地転用をする人へ

問合せ先 税務課(☎56・0609)

固定資産税は、毎年1月1日現在の土地の利用状況に応じて課税されます。農地については、農地法第4条または第5条申請により農地転用が許可または受理されると実質的には宅地など(駐車場・資材置場を含む)としての潜在的価値を有しているとみなされます(「宅地等介在農地」といいます)。そのため、何も利用がない場合やそのまま農地として耕作されている場合でも、宅地並みの課税になりますので注意してください。

3/15まで

税の確定申告

問合せ先 税務課(☎56・0608)

所得税などの確定申告は、済みましたか。

申告の種類	会場		郵送先・問合せ先
	①市役所	②特設会場	
所得税の確定申告(譲渡所得を除く)	○	○	昭和税務署(☎052・881・8171) 〒467-8510 瑞穂区瑞穂町字西藤塚1-4
譲渡所得の確定申告や贈与税の申告など		○	
市・県民税申告	○		長久手市役所税務課(☎56・0608)

①市役所会場

申告場所	受付時間	申告時間
市役所西庁舎3階	午前9時から午後3時まで	午前9時30分から午後4時まで ※正午から午後1時まででは除く

②特設会場

申告場所	開場時間
電気文化会館 名古屋市中区栄2丁目2番5号(地下鉄伏見駅4番出口から徒歩2分)	午前9時15分から午後5時まで

※①、②とも土日を除く

詳しくは、広報ながくて2月号に掲載しています。



軽自動車税(原付バイクなど)の対象車両の名義変更・廃車などの手続きはお早めに

問合先 税務課(☎56-0608)

軽自動車税は、毎年4月1日現在に車両を所有(登録)している人に課税されます。

譲渡などで所有者(名義)が変わった、車両を廃棄した、盗難にあった場合などは、車両を登録している市町村(四輪などは軽自動車検査協会)で手続きをしてください。

また、転出する人や転入した人も手続きが必要です。

福祉の家

問合先 (☎64-6500)

歩行浴室・福祉浴室の利用中止日

3月13日(火)午前10時から11時まで…歩行浴室・福祉浴室

温泉スタンド休止日

3月5日(月)

歩行浴インストラクター来所日

3月22日(木)午前10時から11時まで

中央図書館

問合先 (☎63-8006)

おはなし会

●乳幼児向けおはなし会

とき 3月15日(木)

午前11時から11時30分まで

ところ 2階 AVルーム

●絵本・紙芝居の読み聞かせ

とき ①3月10日(土)

午前10時30分から11時30分まで

ところ 1階 はなしのひろば

とき ②3月17日(土)

午後2時から2時30分まで

ところ 2階 AVルーム

●えいごの絵本のおはなし会

とき 3月24日(土)

午前10時30分から11時まで

ところ 2階 AVルーム

図書リサイクル市

図書館で不用になった本を無料で配布します。

とき 3月4日(日)から11日(日)の午前9時から午後5時まで(休館日除く)

※4日午前中は、市内在住・在勤・在

学・在園者のみ対象

ところ 2階AVルーム

その他 4日午前中に来館する場合は、図書館利用カードを必ず持ってきてください。

長久手市から転出する人へ

図書館利用カードを持っている人で、長久手市から転出する人は、転出時に利用カードを返却してください。

転居先が名古屋市名東区・守山区、日進市、尾張旭市、瀬戸市、豊田市の場合や、長久手市に在勤・在学・在園の人は続けて利用できますが、登録内容の変更が必要ですので、図書館カウンターに申し出てください。その際、利用カードと新住所などの確認ができる証明書(住民票、免許証、保険証など)を持参してください。

寄付・寄贈

地域福祉事業に役立ててほしいと、市社会福祉協議会に長久手キリスト協会より、金9,300円

その他のお知らせ

こころの健康相談

仕事のことを考えると夜眠れないなどのことはありませんか。気軽に電話ください。相談内容などの個人情報は秘密を厳守します。費用無料。電話で申し込み。

とき 3月16日(金) 午後1時30分から3時30分まで

ところ 瀬戸旭医師会館相談室
(瀬戸市西長根町10番地)

対象 産業医のいない事業所の事業主または労働者
申込問合先 瀬戸地域産業保健センター(瀬戸旭医師会館内)
その他 健康診断結果を基にした健康相談なども別日で行っています。(☎84-1139)
E-mail:sanpo@setoasahi.com

愛・パーク開園3周年記念イベント

瀬戸市では、瀬戸万博記念公園「愛・パーク」で開園3周年を記念するイベントを開催します。ご当地「愛知グルメ」フェアや市民参加ステージなどがあります。

とき 3月24日(土)午前10時から午後4時30分まで

ところ 瀬戸万博記念公園「愛・パーク」

その他 会場には駐車場が無いため、シャトルバスか公共交通機関を利用してください(無料シャトルバスは午前9時から午後5時30分まで名鉄「尾張瀬戸駅」⇄瀬戸市文化センター⇄愛知環状鉄道「山口駅」⇄愛・パークで運行)
問合先 瀬戸市・まるっとミュージアム観光協会(☎0561-85-2730)



文化の家

チケット取り扱い

文化の家 ☎61・2888
Nピア ☎63・9200
チケットぴあ ☎0570・02・9999

問合せ先
文化の家
☎61・3411

ガレリアコンサートVol.86 第8回演奏会プレイベント 長久手フォレスト合奏団

出演:長久手フォレスト合奏団

4/22(日)におこなわれる定期演奏会「誘い〜北欧へ〜」のプレイベントです。北欧の作曲家の作品を中心にお届けします。弦楽合奏の重厚な響きをお楽しみください。

とき 3月20日(火・祝) 12:00から
ところ アトリウム



3月映像鑑賞会 1992・日本135分 青春デンデケデケデ

監督:大林宣彦 脚本:石森史郎
出演:林 泰文、大森 嘉之、浅野 忠信、永堀 剛敏、佐藤 真一郎 ほか

原作は1991年に直木賞を受賞した芦原すなおの青春小説で、1992年に大林宣彦監督により映画化された。

入学したばかりの男子高校生が、自分たちが一番夢中になれるものを見つけ、その実現に向かってひたすら突き進んでいく姿を描く。舞台となった1965年の当時の音楽や当時の生活事情が興味深い。

とき 3月15日(木)
①午前10時 ②午後2時
ところ 光のホール
入場料 無料、各回先着100人

長久手市劇団 座★NAGAKUTE 第22回公演 「ゲゲゲのばー達魔が 時に揺れるブランコ」 アフタートーク

出演:渡辺えり、佃典彦 ほか

3月4日(日)の公演終演後、作者の渡辺えりさんをゲストに迎えてアフタートークを開催します。

※チケット発売中です。公演内容は、広報12月号または市ホームページを見てください。

発売中の公演	ジャンル	公演名	とき	ところ	チケット
※チケットは、前売の料金を記載しています	音楽	愛知県立芸術大学大学院 ドクトラル・コンサート VOL.6	3月2日(金) 午後6時45分から	風のホール	—1,500円、学1,000円
	演劇	長久手市劇団 座★NAGAKUTE 第22回公演 「ゲゲゲのばー達魔が時に揺れるブランコ」	3月3日(土)午後7時から 3月4日(日)午後2時から	森のホール	フ1,000円、—1,200円、 高校生以下800円
	音楽	提携事業 長久手フォレスト合奏団 第8回演奏会「誘い〜北欧へ〜」	4月22日(日) 午後2時30分から	森のホール	—2,000円、学1,500円
	音楽	提携事業 愛知室内オーケストラゴールデンウィーク ファミリーコンサート2012	5月4日(金・祝) 午後2時から	森のホール	—1,500円、学1,000円、 親子ペア2,200円
	音楽	提携事業 長久手フィルハーモニー 管弦楽団第17回定期演奏会	5月27日(日) 午後2時30分から	森のホール	—800円、フ700円

—…一般 フ…フレンズ会員 学…学生

3月の施設利用 抽選会

午前10時までに受け付けを済ませてください。

森のホール・風のホール
(平成25年3月分)

とき 3月7日(水)
ところ 光のホール

その他施設
(平成24年9月分)

とき 3月14日(水)
ところ 光のホール

持ち物 筆記用具、利用者登録カード(登録のある人のみ)

市行事などで利用できない日もあります。抽選会前日に問い合わせください。

モリコロパーク春まつり

今回は「人を想う気持ち」がテーマ。あなたの大切な人へ気持ちを伝える日にしませんか?

とき 3月24日(土)、25日(日)午前10時から午後4時30分まで

ところ 愛・地球博記念公園 大芝生広場および地球市民交流センター

内容 市民参加ステージ、活動PR・ワークショップ・飲食・物販ブースほか

問合せ先 愛知県公園緑地課
(☎052・954・6491)

軽自動車の名義変更や廃車の届出

毎年3月は軽自動車税申告等の関係から、軽自動車の名義変更、廃車の届出が集中し、窓口が大変混雑します。

このため、名義変更や廃車の届出はできる限り3月中旬頃までに済ませてください。

問合せ先 軽自動車検査協会
愛知主管事務所
(☎052・833・3551)
三河支所(☎0565・51・2555)
小牧支所(☎0568・75・3464)
豊橋支所(☎0532・34・3311)
ホームページ
<http://www.keikenkyo.or.jp>

開業7周年記念リニモカード発売

今年、リニモは開業7周年を迎えます。これを記念して、市制記念リニモをデザインしたリニモカード(1,000円)が発売されます。

販売日 3月12日(月)から

販売場所 リニモ藤が丘駅、八草駅

問合せ先 愛知高速交通(株)(☎61・4781)



平成 こども塾

丸太の家

3月4月 プログラムのお知らせ

春の訪れを感じながら、親子が触れ合い、また世代を超えたコミュニケーションの場として平成こども塾のプログラムに参加してみませんか？

※プログラム参加などで平成こども塾にお越しの際には、インフルエンザ予防と拡大防止のため、マスクを持参してください。



●3月の一般プログラム 受付中 午前9時から午後5時まで受け付け(先着順)

と き	時間(予定)	タイトル	材料費	定員	内 容
3/4(日)	9:45～12:30	竹リナをつくろう	200円	15人	竹リナを作ります。
3/18(日)	9:45～12:30	春の里山探索 ～カエルとドジョウと 春のウグイス～	無料	20人	鳥の声を聞きながら、カエルの卵やドジョウなどを探して春の訪れを感じます。
3/18(日)	12:45～16:30	布ぞうりをつくろう	300円	15人	昔の履物を楽しく作ります。
3/24(土)	13:15～15:30	ゲンジボタルの 幼虫選別と放流	無料	20人	ゲンジボタルの幼虫選別と水路への放流を通して、自然環境の大切さを学びます。 ※車で現地に移動するため、全員に保護者の同伴が必要。
3/25(日)	9:45～14:00	“布で額づくり”と “自然のめぐみ”	500円	15人	布で写真立てなどに使える額を作ります。また、自然のめぐみで昼食を調理します。

●4月の一般プログラム…3月1日(木)午前9時から午後5時まで受け付け(先着順)

と き	時間(予定)	タイトル	材料費	定員	内 容
4/8(日)	12:45～16:30	角風づくり	300円	15人	伝統工芸である角風を作ってみんなで飛ばします。
4/15(日)	9:45～12:30	五月人形と 傘回しをつくろう	300円	15人	五月人形と傘回しを作ります。
4/21(土)	9:45～14:30	タケノコ掘りと 調理の体験	300円	40人	平成こども塾付近の竹林でタケノコを掘り、それを使って調理する体験を通じ、自然のめぐみと食の大切さを学びます。
4/22(日)	9:45～14:30	タペストリーづくりと ベルギーワッフル	500円	15人	タペストリーを織り、ベルギーワッフルを作ります。
4/28(土)	13:15～15:30	カブトムシの幼虫探しと 観察箱作り	100円	20人	カブトムシの観察を通じて、その環境を知り、成虫になった時の喜びと感動を感じます。

※対象は、小・中学生とその保護者です(小学校3年生以下は、保護者同伴)。
 ※プログラム参加には、平成こども塾の窓口または電話での「事前申込」が必要です。申し込みは、先着順。定員になり次第、キャンセル待ちとなります。
 ※受け付け初日に限り、電話での申し込みのみとし、かつ2つまでとします。代理での申し込みは不可とします。
 ※持ち物、集合場所など、詳しくは平成こども塾に確認してください。
 ※プログラムは、予定が変更になることがあります。また、材料費の変更がある場合があります。

平成こども塾のホームページは、長久手市役所ホームページ 文化・スポーツ>平成こども塾 から見ることができます。

申込・問合せ先 長久手市平成こども塾 丸太の家 ●電話 64-0045 ●FAX 64-0046

情報伝言板

春休み親子・孫で楽しむ紅花染め体験

紅花の色や柄を楽しみませんか。1人でも参加できます。

と き 3月28日(水)

①午前10時から正午まで
②午後1時から3時まで

ところ 福祉の家 工房1

費用 500円～3,000円(材料費実費のみ。持ち込み布も可)

申込・問合せ 坂下(☎090-8155-0066)

♪親子リトミック体験会

親子で体を動かし、音楽を通して楽しい時間を過ごしませんか？リトミックサークルへお気軽にどうぞ。

と き 3月26日(月)午前10時から(1歳児)、午前11時から(2歳児)

ところ 長久手交流プラザ

費用 500円

申込・問合せ ころころくらぶ(☎72-7554)
(p93032@md.ccnw.ne.jp)

39ながくて「ありがとうの日」イベント ～3月9日は感謝(サンキュー)の日～

◆ありがとうLIVE◆参加型企画「ありがとうハガキ」「ありがとう折り紙」「ありがとうの歌」「アリガトウノハナを咲かせよう」など。費用無料。

と き 3月9日(金)午後7時から9時まで

ところ 文化の家 光のホール

問合せ 39ながくて実行委員
山田(☎090-1795-2765)

第428回 歩けあるけ運動

スポーツ推進委員と農村環境改善センター周辺約5kmを1時間かけて歩きます。

と き 3月18日(日)午前7時集合
雨天の場合は25日(日)

集合場所 農村環境改善センター

その他 次回は4月1日(日)午前6時30分 市役所集合



愛知医科大学運動療育センタープール開放

と き 3月4、11、18、25日(日)午前10時から午後4時30分まで(利用時間を守ってください。)

対 象 市内在住の15歳以上の人。ただし、中学生、医師などから運動を禁止されている方および妊娠中の人は利用できません。

持ち物 スイミングキャップ

その他 市民であることを証明できるものを持参してください。このプール開放は、愛知医科大学の厚意で行われています。マナーやルールを守って使用してください。

長久手市制記念 第48回テニス選手権ダブルス大会

と き 4月8日(日)午前9時から(雨天中止)

ところ 菖蒲池テニスコートほか

対 象 市内在住・在勤・在学の中・高生以上の人

参加費 1ペア3,000円(会員1人500円引き)

試合方法 ①一般男子 ②一般女子
※一般の部では男女ペアは男子の部

申込方法 3月1日(木)午前9時から4月6日(金)午後8時30分までに杵ヶ池体育館で所定用紙にて申し込み。

主 催 長久手市体育協会(テニス協会)

市体育協会剣道部会員募集中

対 象 市内の小学1年生から中学生3年生

練習時間 毎週(2回) 火曜日(杵ヶ池体育館)・金曜日(長久手中学校) 18時30分～20時
詳しくは杵ヶ池体育館まで問い合わせてください。

小学校 体育館 開放

時間はいずれも
午後7時から9時まで

※どの学校でも気軽に参加できますので、室内靴、運動のできる服装で参加してください。小学生以下は保護者同伴。

■ 3月分 ■

ところ	と き	主 な 内 容
長久手小学校	—	—
西小学校	24日(土)	ビーチボールバレー
東小学校	3、24日(土)	ビーチボールバレー
北小学校	10、24日(土)	ショートテニス・バドミントン
南小学校	24日(土)	ファミリーバドミントン・ミニテニス
市が洞小学校	10、24日(土)	ファミリーバドミントン・夢ボール

説明会・ 講習会

件 名	期 日	時 間	場 所	資 格	申 込 方 法 な ど
チーム登録 説明会	説明会 3月11日(日)	9:00～10:00	杵ヶ池 体育館 会議室	新規に体育施設を利用する団体	3月4日(日)午後4時30分までに所定用紙に必要事項を記入し、提出してください。
トレーニング ルーム講習会	講習日 3月11日(日)	10:00～12:00		市内在住・在勤・在学の15歳以上の人。ただし、中学生は受講できません。	3月1日(木)午前9時から講習会前日まで所定用紙にて申込み。定員50人、先着順。受講料 500円
	講習日 3月21日(水)	19:00～21:00			

※体育施設(卓球室を除く)の予約や照会などが、パソコンや携帯電話からいつでも行えます。操作は簡単ですので、ぜひ利用してください。ただし、**事前に利用者登録・チーム登録**が必要です。詳しくは、杵ヶ池体育館に問い合わせてください。

パソコンから <https://www.e-shisetsu.e-aichi.jp/web/> 携帯電話から <https://www.e-shisetsu.e-aichi.jp/keitai/>

ゆめリンク愛知国体 アイスホッケー競技 愛知県 12年ぶり入賞

1月28日(土)から2月1日(水)まで、第67回冬季国体「ゆめリンク愛知国体」が開催され、モリコロパークでは開始式及びアイスホッケー競技(成年)が行われました。



競技風景

開始式では、参加した39都道府県の代表が旗を持って入場し、そのプラカードを長久手高校の生徒が務めました。式典後には、歓迎アトラクションとして火縄銃の発砲や棒の手が披露され、全国からの参加者に長久手の伝統芸能を楽しんでもらいました。

アイスホッケー競技(成年)は、各地区の予選を勝ち抜いた26チームが参加。スピーディーなパス回しや選手らの激しいぶつかり合いなど、リンクは熱気に包まれました。結果は、東京都が優勝。愛知県は8位で12年ぶりとなる入賞を果たしました。



開始式

3月の保健ガイド

詳しくは保健センターへ問い合わせてください

☎63・3300 (8:30～17:00) 土日祝日は休み

	内 容	と き	対 象	備 考
妊 婦	母子健康手帳交付	6日(火) 10:00集合 22日(木) 13:30集合	妊婦	持ち物 妊娠届出書、筆記用具
	パパママ教室(1回目)	6日(火) 10:30～11:30	主に妊娠6か月ごろまでの初妊婦とその夫	妊娠中の生活、先輩ママとの交流
	パパママ教室(2回目) ※日曜日要予約	4日(日) 9:15集合 11:30終了 21日(水) 13:15集合 15:30終了	主に妊娠7か月以降の初妊婦とその夫	沐浴実習、出産・育児用品、家族計画についてなど ※予約は開催日の1か月前から
	パパママ教室 (栄養コース)※要予約	16日(金) 9:30～11:30	初妊婦とその夫	希望者は、保健センターへ連絡してください
	妊婦歯科相談	22日(木) 13:15～13:30受付	妊婦	持ち物 母子健康手帳
	妊婦訪問(要予約)	訪問は予約制です(希望者は保健センターに連絡してください)	妊婦(訪問は妊娠中1回)	助産師による保健指導
乳 幼 児	こんにちは赤ちゃん訪問	3～4か月児健診受診前	すべての赤ちゃんとその保護者 ※里帰り出産で市内滞在中の人も対象になります	助産師・保健師による発育チェック、育児相談
	転入者予防接種等説明会	9日(金) 10:00集合	保健センターが送付した予防接種、健診確認票を提出した子	予防接種などの説明と予診票の配付 持ち物 母子健康手帳
	離乳食教室(要予約)	13日(火) 10:00～11:30	主に第1子(4～5か月)をもつ保護者(乳児同伴可)	希望者は、保健センターへ連絡してください
母 子 相 談	子育て相談(要予約)	13日(火) 19日(月)	希望者は保健センターに連絡してください	就学前の子の成長・発達、子育てなどについて相談したい人 心理・発達相談員による個別相談 ※保健師による相談は随時
	助産師相談(要予約)	14日(水)	妊娠・出産や母乳のこと、思春期や更年期のことで相談を希望する人	助産師による個別相談 ※保健師による相談は随時
予 防 接 種	BCG接種	14日(水) 27日(火)	9:15～10:15受付	H23年11月1日～11月15日生 H23年11月16日～11月30日生 持ち物 母子健康手帳、予診票 ※前回までの未接種者も対象になります(生後6か月未満)
	三種混合		生後3～90月未満	
	麻しん・風しん混合		第1期 生後12～24月未満 第2期 小学校入学前の1年間 第3期 13歳(中学1年生) 第4期 17,18歳(高校2,3年生に相当する人)	市の予診票に記入し、接種の際に持参してください (予診票がない人は、保健センターへ連絡してください)
	麻しん単独・風しん単独			※三種混合の予診票は市内委託医療機関に置いてあります。
	日本脳炎		1期 生後6～90月未満、2期 9～13歳未満 救済制度により対象以外で接種可能な場合あり	
	二種混合		小学6年生	
成 人 相 談	こころの相談室(要予約)	15日(木)、19日(月)	統合失調症をはじめ、心の病による生活のしづらさや社会参加に悩む人、その家族、その他精神保健福祉に関する相談を希望する人	相談員による個別相談 希望者は保健センターへ連絡してください

ドクターからあなたへ

禁煙の勧め

煙草の値上げや公共の場での喫煙場所の制限など愛煙家にとって辛い時代になっています。お酒は昔から百薬の長といわれ少しだけなら体に良いと言っている研究者もいます。しかし、たばこは百害あって一利なしです。煙草を吸うことにより様々な病気になることが知られています。肺癌にかかる人はたばこを吸わない人に比べ4.5倍、食道癌は2.2倍、喉頭癌では32.5倍とたばこを吸う人以外ではありません。その他、心筋梗塞や、肺気腫や慢性気管支炎なども喫煙者に多いことが知られています。煙草がいけないのは吸っている本人(主流煙)より吸っている人の近くで煙を受動的に吸う人(副流煙)に健康被害が及ぶ事です。また、主

祖父江クリニック 院長 祖父江 良

流煙より副流煙の方に有害物質が多いと言われています。喫煙者の妻の肺癌の発症率は1.8倍に増えます。母親が喫煙者の場合、その子供の喘息様気管支炎の発症率は2.8倍です。

煙草の害は知っているが、止めたいけど止められないのが愛煙家の悩みではないかと思います。2,3年前に煙草を止められるお薬が保険適応になりお医者さんで禁煙治療ができるようになりました。このお薬は脳のニコチンレセプターに作用して吸っていなくても脳がたばこを吸っている気分になる薬です。また、この薬を飲むと煙草がまずくなります。禁煙の成功率は70%以上といわれています。この機会にあなたも禁煙に挑戦してみてはいかがでしょうか。



3月の施設案内・各種相談

施設案内	施設名	開館時間	問合先	休館日
	市役所	8:30~17:15	☎63-1111	土・日曜日、祝日
	公民館（市役所西庁舎3階）	9:00~21:00 日/9:00~17:00	☎62-1711	月曜日、祝日
	交流プラザ	9:00~22:00	☎62-4840	なし
	文化の家	9:00~22:00	☎61-3411	月曜日
	杓ヶ池体育館	9:00~21:00 日・祝/9:00~17:00	☎63-1000	月曜日
	中央図書館	9:00~19:00 土・日・祝/9:00~17:00	☎63-8006	1日(木)~3日(土)、月曜日
	郷土資料室	9:00~17:00 (3/31~4/7は21:00まで)	☎62-6230	月曜日 (4日(日)は2階閉室)
	色金山歴史公園茶室管理棟	9:30~16:00 抹茶サービス(有料250円)は9:30~15:30	☎61-3131	月曜日
	長久手市サービスコーナー(Nピア)	10:00~19:00	☎63-9200	なし
	福祉の家の 社会福祉協議会	9:00~21:00 ※受付業務は9:00~17:00	☎64-6500	月曜日
	青少年児童センター・児童館	9:00~17:30	☎62-1712	日曜日、祝日
	子育て支援センター	9:00~17:00	☎63-1111	日曜日、祝日
	交通児童遊園	13:00~16:00 土・日/9:00~16:00	☎62-5190	月曜日、祝日
	セーフティステーション	10:00~22:00 土・日・祝/13:00~22:00	☎63-7474	なし
	まちづくりセンター	9:00~21:00 日・祝/9:00~17:00	☎64-6400	月曜日
	農村環境改善センター	9:00~21:00 ※利用のない場合は17:00閉館	☎63-1311	月曜日
	ながくてエコハウス	9:00~17:00	☎64-5374	月曜日
	平成こども塾 丸太の家	9:00~17:00	☎64-0045	月曜日
	長久手温泉 ござらっせ	9:00~23:00	☎64-3511	5日(月)
	田園バレー交流施設 あぐりん村	農産物直売所 9:00~18:00 ふるさと 楽膳レストラン 9:30~17:00	☎64-2831	5日(月)

各種相談	内容	とき (◆印は要予約)	ところ	相談員	問合先
	女性悩みごと	14日(水) 28日(水) ◆10:00~15:30	市役所3階 第4会議室 市役所西庁舎2階 第8会議室	女性相談員	福祉課 (☎56-0614)
	ひとり親家庭	1、8、15、22、 29日(木) ◆10:00~15:30	市役所2階 第2会議室	自立支援員	
	こども (対象18歳未満)	8日(木) ◆10:00~15:30	市役所3階 第3会議室	家庭相談員	
	成年後見	22日(木) ◆13:30~16:30	市役所北庁舎2階 第5会議室	成年後見センター相談員	尾張東部成年後見センター (☎75-5008)
	子育て相談Nチャンネル 虐待等相談・通告	月~土 9:00~17:00	市役所西庁舎1階 子育て支援センター	子育て相談員 要保護児童対策相談員	子育て支援センター (☎63-9500)
	家庭教育 (青少年問題含む)	14日(水) 10:00~15:00 (12:00から13:00までは除く)	市役所西庁舎3階 教養会議室 電話相談も可	家庭教育相談員	生涯学習課 (☎56-0627)
	年金	16日(金) 10:00~16:00 (12:00から13:00までは除く)	市役所2階 第2会議室	社会保険労務士	保健医療課 (☎56-0618)
	金融(事業用資金)	21日(水) 10:00~12:00	商工会館	日本政策金融公庫担当職員	商工会 (☎62-7111)
	決算申告指導 (事業者対象)	6日(火) 10:00~16:00		商工会職員	
	税務(事業者対象)	27日(火) 10:00~16:00		弁護士	
	法律相談	14日(水) ◆13:30~16:00		社会保険労務士	
	労務相談(事業者対象)	28日(水) ◆13:30~16:00	市役所2階 第2会議室 市役所西庁舎3階 講義室	行政相談委員	行政課 (☎56-0605)
	行政	13日(火) 13:30~16:30		不動産相談員	
	不動産相談	14日(水) 13:00~16:00	福祉の家1階 相談室 電話相談も可 ☎64-6500	消費生活相談員	産業緑地課 (☎56-0619)
	消費生活相談	7、14、21、28日(水) 2、16日(金) 10日(土) 10:00~16:00	福祉の家1階 相談室 電話相談も可	人権擁護委員	社会福祉協議会 (☎62-4700)
	人権	15日(木) 13:00~16:00	福祉の家1階 相談室 電話相談も可	弁護士	
	法律	8日(木) 22日(木) ◆13:00~16:00	福祉の家1階 相談室	ボランティア相談員	
	ボランティア	14日(水) 27日(火) 13:30~16:30	福祉の家ボランティアプラザ		

1月

長久手市データ

DATA of NAGAKUTE

火災
(件)

消防本部

建物	0
林野	0
車両	1
その他	2
月計	3
24年累計	3
前年同期	2

救急
(件)

消防本部

急病	94
交通事故	24
一般負傷	23
その他	12
月計	153
24年累計	153
前年同期	130

交通事故

愛知警察署

	死亡	重傷	軽傷	計
今月	0件	4件	33件	37件
	0人	5人	48人	53人
累計	0件	4件	33件	37件
	0人	5人	48人	53人
前年同期計	0件	1件	31件	32件
	0人	1人	38人	39人

※救急件数は、病院の診断により種別が違ふ場合があります。

④ 1 日 平成24年 長久手古戦場 桜まつり

問合せ 生涯学習課(☎56・0627)

ステージでの芸能発表や火縄銃の発砲の
ほか、共催団体の各種の催しが行われます。

と き 4月1日(日)

午前10時から午後3時まで

ところ 古戦場公園

イベント内容

棒の手披露(棒の手保存会)

芸能発表、茶席(文化協会)

模擬店など(商工会)

弓道大会(体育協会弓道部)

市観光PR(観光交流推進会議)

第1回俳句大会表彰式(市教育委員会)

※雨天時は、棒の手披露・芸能発表・茶席・

俳句大会表彰式は中止

③ 31 日 ~ ④ 7 日

桜のライトアップ

毎日午後9時まで

市郷土資料室も午後9時まで
開室します。



アクセス

リニモ、名鉄バス、N-バス中央循環線

「長久手古戦場駅」

臨時シャトルバス(1日のみ)

午前7時30分から午後5時15分まで

市役所発:毎時00、30分 駅前発:毎時15、45分

駐車場 4月1日(日)は、公園西側の駐車場が利用
できますが、数に限りがありますので、
市役所駐車場を利用し臨時シャトルバス
で来場してください。

その他 3月31日(土)・4月1日(日)は、郷土資料
室正面の駐車場は利用できません。なお、
桜の開花状況によっては、ライトアップ期
間を変更することがあります。公園内は
火気厳禁ですので、バーベキューなどは
できません。

人口の
動き

	平成24年1月末日現在	先月比
総人口	50,358人	+143人
男 性	25,148人	+67人
女 性	25,210人	+76人
世帯数	20,098世帯	+41世帯



広報 **ながくて**

平成24年3月号 ●毎月1回発行

●発行/長久手市 ●編集/まちづくり推進部なんでも市政サロン室
〒480-1196 愛知県長久手市岩作城の内60番地1
TEL.0561・63・1111 FAX.0561・63・2100
ホームページアドレス <http://www.city.nagakute.lg.jp>
この広報紙の内容の無断転載を禁じます。 ©長久手

広報ながくては、資源保護のため再生紙を使用しています。

視覚障害者のみなさんにも家族から読んであげてください。